



一般社団法人

自転車駐車場工業会ニュース

安全安心社会の実現の為に、総合的先進システムを取り入れ、心のこもった自転車駐車場の普及活動を国際的視野で行い、自転車駐車場工業会の社会的地位の向上を目指します

事務局：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2
TEL 03-3663-6284 FAX 03-3667-9637
URL <http://www.jichuko.net/>
E-mail jic3533@jichuko.net

一般社団法人 自転車駐車場工業会 2024年度事業計画

先日の総会でご承認いただいた今年度の事業計画について改めてご紹介いたします。

- 2022年度京都、2023年度札幌での研修会の成果を、継続して本年度も行うため、広報委員会を中心に企画する。
- 自転車走行でのルール、マナーの啓蒙活動に積極的に取り組む
(近年街を走行している自転車等「シェアサイクル、キックボードを含む」を見ているとその8割以上の方々の走行マナーが間違っていることが気になる)
以上、本年度は積極的に対策を考えて行動をして行く予定。

具体的活動

1. 技術部会

◎技術委員会

- ①サイクルラック技術基準2023年版(新基準)の周知・広報活動の支援
- ②既認定品に対して新基準への移行プロセスを促進
- ③優良駐輪場のあり方やそのためのガイドライン等を検討

◎審査委員会・ワーキンググループ

- ①技術基準認定申請(新基準)への対応
- ②認定データクラウドシステムの継続的運用

2. 広報部会

◎広報委員会

- ①講演会・研修会の実施
これまでのアンケート結果も参考としてテーマを検討

◎ブランディング委員会

- ①工業会HPの継続的ブラッシュアップ
(YouTube画像の充実など)
- ②設備機器の出荷統計調査を継続(毎年実施)

◎広報誌「Bicycle Parking」の発行(2回/年予定)

タイムリーな話題や、工業会の活動内容を紹介

3. 管理部会

①新しい生活様式に対応した駐輪場管理運営の検討

- ・定期利用から一時利用へのシフト
- ・有人管理に頼らない、安全な駐輪場運営体制の構築
- ・機械化、システム化、キャッシュレス化等の推進
- ・駐輪場内の空きスペースの有効活用

②法令変更等に対応した駐輪場管理運営

- ・ヘルメット着用努力義務への対応
- ・電動キックボード、モペットの取り扱いについての検討

③自転車駐車場の料金改定(引き上げ)実現に向けた活動推進

- ・将来の人件費高騰を見越した、適正な料金体系の検討
- ・国・自治体・各関係機関への情報提供

④駐輪場管理機器の償却年数短縮の検討と陳情活動

⑤駐輪場の見学会・講演会の実施

◆ 次回理事会・部会予定

- ◎2024年度 第2回理事会 : 2024年7月17日(水) 15:00 ~ 16:30
- ◎2024年度 第2回技術部会 : 2024年7月17日(水) 10:30 ~ 11:30
- ◎2024年度 第2回広報部会 : 2024年7月17日(水) 13:30 ~ 14:30

社会課題や事業環境の変化に対応し
最適なソリューションを提供いたします。

IHI運搬機械株式会社

IHI Transport Machinery



企業紹介

IHI運搬機械は、機械式駐車装置や自走式立体駐車場などのパーキングシステムと駐輪場システムやシェアサイクルシステムを組み合わせ、社会の発展に貢献しています。全てのステークホルダーの幸せに貢献すべくビジョンを策定し、その実現に向かって具体的な活動を遂行しています。社会課題や事業環境の変化に対応し、既存の技術の改善を続けながらお客さまに最適なソリューションをご提供するとともに、駐車場に限定しない事業の創出を進めていきます。



主要製品紹介

■機械式駐車装置

エレベータ方式から水平循環方式まで、幅広いラインナップでお客さま、社会のご要望に応えた価値ある提案をいたします。

IHI運搬機械では「あらゆるクルマが停められる」その思いを叶えるために【グランシリーズ】を展開しています。グランシリーズは現在、国内で正規販売されているほぼ全てのクルマを駐車することができ「車のサイズを気にする」といった駐車時にかかるストレスをなくし、快適な駐車体験を提供いたします。

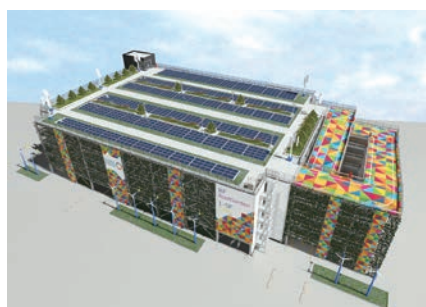
IHI Elevator Parking Gran Series



■自走式立体駐車場

収容効率・安全性・耐久性に優れ施工もスピーディ。IHIグループの経験と技術が結集した自走式駐車場です。

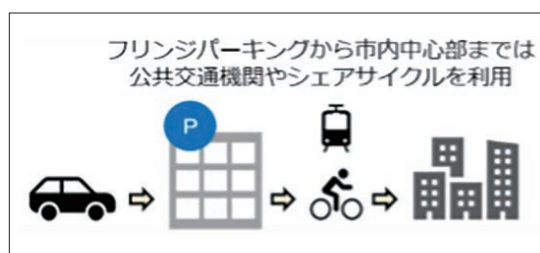
IHI運搬機械では自走式駐車場の運用時の年間一時エネルギー消費量をゼロとするZEP（ゼロエネルギーパーキング



またはゼロエミッションパーキング※)の実用化を目指し、ZEP実現のための技術である、太陽光発電システムや壁面・屋上緑化を採り入れて、地球にやさしい駐車場をご提案します。

また、ヒト中心の公共空間の創出のため駐車場を都市中心部ではなく周辺部に集約し、ラストワンマイルの新たな交通手段としてハンズフリー駐輪やコミュニティサイクルなどを活用し、まちの回遊性を高め地域に貢献していきます。

※ZEP（ゼロエネルギーパーキングまたはゼロエミッションパーキング）はIHI運搬機械（株）の登録商標です



●コミュニティサイクル（ももちやり・岡山市）

